

認知症作業療法 活動報告（概要）

高知県作業療法士会では、**2017**年度より認知症の人に対応できる人材育成と作業療法士の地域参画を目的に、地域包括推進部認知症班として活動を行なっている。

人材育成としては、アップデート研修の実施。地域事業では認知症カフェへの参加。情報収集の一環として他県士会への視察を行なった。しかしながら、士会として具体的な地域活動への参画が実施できていない現状も明らかであり、今後の大きな検討課題となっている。

アップデート研修の実施

期 日：**2018**年**12**月**1**日（土）

場 所：土佐リハビリテーションカレッジ

参加者：**25**人

2019年度は**12**月**7**日（土）に開催予定。

認知症カフェへの参加

県内で作業療法士が参画している若年性認知症の方を対象としたカフェに参加。

ここでは、主に座談会を中心とした相談支援を実施している。

認知症の方や家族と直接交流する事で、生活上の困りごとや楽しみなどリアルな実態を学んだ。また、運営側の意見を聞く事で作業療法士が参画していくためのヒントを得た。

他県視察

今年度は、他県の活動を学び士会活動に活かす目的で他県視察を初めて実施。

2019年**10**月**12**日（土）京都府佛教大学二条キャンパスにて開催された、京都府士会と埼玉県士会コラボ研修に参加。埼玉県士会の活動報告を中心に学びを得た。

今後の展開

- ・ アップデート研修の継続
- ・ スキルアップ研修の企画・実施
- ・ 認知症の人と家族の会と繋る
- ・ 地域で取り込まれている認知症支援の活動状況の把握と参加